

令和〇〇年〇〇月〇〇日

村上市長 様

申請者 住 所 村上市〇〇町〇番〇号
氏名又は名称
代表者氏名 村上 太郎

令和〇年度 村上市産業支援プログラム事業補助金交付申請書

村上市産業支援プログラム事業補助金交付要綱第7条の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助事業の種類 創業応援 事業
- 2 補助事業に要する経費及び補助金交付申請額
補助事業に要する経費 1,150,000 円
補助金交付申請額 500,000 円
- 3 添付書類
(1) 別紙1～別紙8（事業内容に応じて添付すること）
(2) 見積書
(3) 個人情報に関する同意書
(4) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

収 支 予 算 書

1. 収入の部

（単位：円）

区 分	金 額	資金調達先
自己資金	650,000	
補助金	(c) 500,000	※補助金相当額の手当方法 ・自己資金 (500,000 円) ・金融機関からの借入金 (円) ・その他 (円)
その他		
合 計	(a) + (b) 1,150,000	

2. 支出の部

【市内業者に発注する経費】

（単位：円）

区 分	金 額	積算明細等
広報費	150,000	別紙見積書のとおり※リーフレット作成
補助対象経費合計	(a) 150,000	

【市内業者以外に発注する経費】

（単位：円）

区 分	金 額	積算明細等
機械装置費	1,000,000	別紙見積書のとおり※厨房機器購入
補助対象経費合計	(b) 1,000,000	

※補助対象経費のみ記載すること

600,000 円のところ、上限 500,000 円になります

3. 補助金交付申請額

（単位：円）

(a) × 2/3 + (b) × 1/2	(c) 500,000	※千円未満切捨て
-----------------------	-------------	----------

・(c)について、上限額が設定されています

・人材育成サポート事業補助金及びまちなか景観魅力アップ事業補助金の補助率は一律 1/2 になります

事業計画書

作成日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

1. 事業（創業）者の概要

氏名	村上 太郎	生年月日	年 月 日
住所	〒958-8501 村上市三之町1番1号 村上 太郎	連絡先	TEL（〇〇〇〇- 〇〇 - 〇〇〇〇）
			FAX（〇〇〇〇- 〇〇 - 〇〇〇〇）
			E-mail（ @ ）
現在の所属・職名	創作居酒屋〇〇〇〇		
現在の所属機関所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇		
職歴	年 月	内 容	
	平成〇〇年 〇月	食堂〇〇勤務 3年勤務	
	平成〇〇年 〇月	創作居酒屋〇〇〇〇 5年勤務	
	令和〇〇年 〇月	退職予定	
事業経験	<input type="checkbox"/> 事業を経営していたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたことがあるが、既にその事業をやめている。 (やめた時期 : 年 月)		
取得資格	調理師免許（平成〇〇年〇月取得）		

2. 新規事業の内容

店舗（会社）名	オステリア MURAKAMI（伊風居酒屋）	創業予定日	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日
所在地（予定地）	〒〇〇〇-〇〇〇〇 新潟県村上市〇〇〇		
営業内容	村上の特産や旬の食材を中心にイタリア風創作料理を提供する		
主な販売先・仕入先	（昼営業）ランチ … 4種類／ドリンク付き 11:00～14:00 （夜営業）一品料理、各種ワイン・ビール等 17:00～22:00 （仕入れ先）食材関係 … 〇〇農産、有限会社〇〇〇〇食品 ほか 酒類 … 株式会社〇〇〇〇酒店 ほか		
セールスポイント	夜営業時、アルコール類は100種類以上の種類を提供できる。 イタリアのバル、居酒屋をイメージしたお店づくりを行う。		
従業員	他人従業員の雇用 常用 1名、パート・アルバイト 2名		

3. 賃貸契約について（自己所有物件の場合は、賃貸期間、賃貸料の記載は不要）

賃貸（所有）面積	110.00㎡		
賃貸期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇年間）		
賃貸料（月額）	150,000 円 ※光熱水費・共益費除く		
空き店舗の利用	利用の有無	有 ・ 無	
	旧店舗名	〇〇〇〇ダイニング（居酒屋）	
	所有者	〇〇 〇〇	
	所有者の住所	新潟県村上市〇〇〇	
	TEL	〇〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇〇	

4. 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設 備 資 金	店舗、工場、機械、備品、車両など （内訳）	4,400 千円	自己資金	1,000 千円
	店舗内装工事 2,600		親、兄弟、知人、友人等からの借入 （内訳・返済方法）	千円
	厨房機器・什器（大型） 1,000		金融機関からの借入 （内訳・返済方法）	4,000 千円
	食器等 300		元金 80 千円×50 回（年 1.8%）	
運 転 資 金	テーブル等備品 500	1,100 千円	その他（内訳・名称）	千円
	材料・商品仕入、経費支払資金など （内訳）		補助金交付申請額	500 千円
	材料仕入れ代金 500			
	広告宣伝費 400			
	消耗品費、その他 200			
合 計		5,500 千円	合 計	5,500 千円

【交付申請額相当額の手当方法】

方法	金額
自己資金	500 千円
金融機関からの借入金	千円
その他（調達先）	千円
合計額	500 千円

5. 売上・利益等の計画（月平均）

	1年目	2年目	3年目	
	(〇〇年〇月～〇〇年〇月期)	(〇〇年〇月～〇〇年〇月期)	(〇〇年〇月～〇〇年〇月期)	
売上高①	1,609 千円	1,609 千円	2,091 千円	
売上原価② (仕入高)	563 千円	563 千円	732 千円	
経費	人件費	380 千円	380 千円	500 千円
	家賃	150 千円	150 千円	150 千円
	支払利息	6 千円	6 千円	6 千円
	その他	150 千円	150 千円	240 千円
	合計③	686 千円	686 千円	896 千円
利益①－②－③	360 千円	360 千円	463 千円	

売上高、売上原価、経費の計算根拠	<p>【創業当初 1～2年目】</p> <p>①売上高 昼 … 850 円×20 席×0.7 回転×26 日=309 千円 (日曜定休) 夜… 2,500 円×20 席×1.0 回転×26 日=1,300 千円</p> <p>②原価率 35%</p> <p>③人件費 従業員 1 人 190 千円、 アルバイト 2 人 [1 人/日] 時給 850 円×8 時間×26 日=180 千円</p> <p>④家賃 150 千円</p> <p>⑤支払利息 6 千円</p> <p>⑥その他光熱水費、宣伝広告費等 150 千円</p> <p>【軌道に乗った後 3年目】</p> <p>①創業時の 1.3 倍（勤務時の経験、デリバリーサービスの開始）</p> <p>②創業当初の原価率と同じ ③従業員給料増 ④アルバイト 1 人増（デリ）</p> <p>⑤その他諸経費 90 千円増（車両経費）</p>
------------------	--

6. 事業スケジュール

実施時期	具体的な実施内容
1年目	開業前に身内を対象にプレオープンを行い、回転率を上げるための工夫などを行う。また、事前の開業広告なども入念に行いたい。開業1年目は地元をしっかり認知されるよう、商工団体などが主催するイベントにも積極的に参加を図っていききたい。
2年目	ランチメニューおよび、夜は提供できるアルコール類の種類を増やしていきたい。余計な経費も増加してしまわないよう、従業員・アルバイトの業務効率化を図りたい。
3年目	経営が軌道に乗ってきたら、売上の落ちる平日日中にデリバリーサービスを開始する。またそのためのアルバイトも1人増予定。